

平成 28 年度青少年「平和と交流」支援事業（ヒロシマ平和セミナー）

平和首長会議の活動についての企画案（抜粋）

提案	概要
平和首長会議の取組に関する PR 映像の作成	著名な会社に依頼し、PR ビデオを制作し、平和首長会議の取組や核兵器廃絶に向けた取組などを映像化する。映像のテーマは、①見る平和 ②聞く平和 ③感じる平和とする。
小中学生を対象とする被爆の実相を伝える短編アニメや原爆投下シミュレーション CG の作成	広島・長崎での被爆の実相を伝える短編アニメや代表的な都市について原爆投下のシミュレーション CG を制作・配布し、小中学生に「原爆投下」を学ぶ授業の中などで見てもらう。（既存資料の活用を含む）制作した CG やアニメは、ホームページで公開する。
被爆地 3D アーカイブの充実	爆心地ではその場にいるような爆発時の映像や、被爆建物などの内部の 360° 映像、被爆体験者の証言は動画、ウェブ原爆資料館などを追加し、将来的には全て 3D で一元的に被爆の実相が蓄積されるようにする。アーカイブはウェブで積極的に公開・発信する。
加盟自治体が保有する戦争平和関連資料のデータベース化	加盟自治体が保有する戦争・平和関連資料の情報を集約し、データベース化する。データベースを加盟自治体用の「平和首長会議情報システム」などに掲載し、加盟自治体相互で、資料の融通や効果的な展示や PR 方法などについて情報共有を行う。
観光客を巻き込んだ核兵器廃絶の平和発信	国内外の観光客に「平和発信者」として SNS を通じて平和メッセージを発信してもらう。QR コードや多言語対応により、若年層にも関心を持ってもらう。単なる SNS から、平和について興味を持ち、知識や経験につながる仕組みづくりが必要である。
多言語交流サイトを用いた海外での意識高揚事業	複数の言語ごとの交流サイト（SNS 等）を開設し、各言語で核兵器廃絶に関する情報交換や交流、情報発信のために利用するとともに、平和首長会議からの情報も配信する。
国内加盟自治体の平和の取組事例集の作成	国内加盟自治体が平和関係事業を企画立案する際の資料として活用し、効果的な事業実施に資するため、平和首長会議が事業名、内容、時期等の情報提供を呼びかけ、HP に掲載する。

参加者から提案のあった企画案の一部を掲載しています。